



平成29年度(2017年度)
文章読解・作成能力検定

準2級D 検定問題

検定日：平成30年(2018年)2月4日(日)

検定時間：60分

開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。

<注意事項>

■受検について

1. 氏名、生年月日、性別、会場名(団体名)、会場番号を、答案用紙のそれぞれの欄に大きく、丁寧に、はっきりと書いてください。
2. 検定開始後に問題冊子を開いて、問題の印刷が不鮮明な部分や、ページの落丁・乱丁などがあれば、手を挙げて監督者に知らせてください。
3. 問題冊子の余白は自由に利用してください。

■解答について

1. 答えはすべて答案用紙の解答欄に、HB以上の濃い鉛筆、またはシャープペンシルで記入またはマークしてください(ボールペンや万年筆などは使わないでください)。
2. マークはきれいにぬりつぶしてください。間違ってマークしたものは、鉛筆の黒いあとが残らないように消しゴムできれいに消してください。
3. 選択式問題では、問題文で指定された数だけ解答欄の記号をマークしてください。マークの数が指定された数と異なる場合は、採点の対象となりません。
4. 記述式問題で解答の行数が指定されているとき、行数が不足した場合または行数を超えた場合は、採点の対象となりません。
5. 答案用紙を破ったり、汚したりしないでください。
6. 提出する前に消しゴムのカスが残らないように払ってください。



公益財団法人 日本漢字能力検定協会

[不許複製]

年	組	番	氏名

第1問 次の問い(問1・問2)に答えなさい。

(30点)

問1 次の1～5の意味を表す語句、あるいは説明に合う語句として最も適切なものを、それぞれのA～Eのうちから一つずつ選びなさい。

1 国家や社会、また人の身の上などが落ち着いて危険がない様子。

- ア 安楽 イ 泰然 ウ 公然 エ 安泰

2 その時代の社会に見られる一般の傾向。世間の移り変わりやなりゆきにつれて動く時代の傾向。

- ア 風潮 イ 形勢 ウ 気運 エ 局面

3 人気ひとけがなく、静まり返っている様子。

- ア こっそり イ かさこそ ウ しんしん エ ひっそり

4 信用や力があつて、無理を言ったり便宜を図ったりできる。

- ア 顔がきく イ 顔が広い ウ 顔が売れる エ 顔が立つ

5 慎み深く真面目で正直なさま。融通がきかない人を皮肉って言う場合にも使う。

- ア 品行方正 イ 質実剛健 ウ 清廉潔白 エ 謹厳実直

問2 次の1〜3の文には誤りがあります。それはどのような誤りですか。最も適切なものを、ア〜エのうちから一つずつ選びなさい。

1 母が間違っ^て、弟が幼いころからず^とと大切に保存していたマンガ本を、資源ゴミとして出されてしまった。

ア 「ころ」「から」「ず^とと」と、時期や期間を表す語を重ねて使っているのが誤り。

イ 形容動詞の連用形あとに「保存」という名詞があるのが誤り。

ウ 動作の主体である「母が」を受ける文末が受け身形になっているのが誤り。

エ 「間違っ^て」が理由を表す表現になっていないのが誤り。

2 今日締め切りのレポートを徹夜で仕上げたにもかかわらず、とても眠くて電車の中で立ったまま眠ってしまった。

ア 「仕上げた」「眠ってしまった」の動作主が明示されていないのが誤り。

イ 「今日」のことなのに「仕上げた」と動詞の過去形を用いているのが誤り。

ウ 副詞「とても」に呼応する表現が欠けているのが誤り。

エ 文の前半と後半とが逆接の関係になっているのが誤り。

3 息子のこと^で相談があり学校に向いたところ、校長先生が職員室まで案内をしていただき、とても恐縮した。

ア 尊敬語の形式を用いるべきところが謙讓語の形式になっているのが誤り。

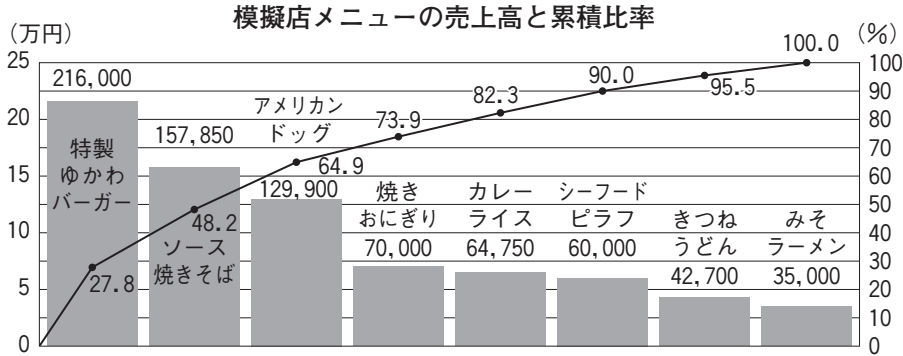
イ 丁寧体を用いるべきところが普通体になっているのが誤り。

ウ 「出向いた」のあとに接続助詞ではなく、形式名詞の「ところ」が付いているのが誤り。

エ 「相談があり」に理由を表す接続助詞が用いられていないのが誤り。

第2問 ある大学生が模擬店の売り上げについて分析した次の文章を読んで、後の問い(問1～問3)に答えなさい。

(30点)



湯川学園大学クライミング同好会では、今年の大学祭の模擬店メニューの選定にあたり、総額約七八万円を売り上げた昨年の模擬店に関するデータを分析した。

昨年のメニューは「特製ゆかわバーガー」など上の図中に示した八品目である。棒グラフ(左目盛り)では、各品目を売上高順に並べている。売上高最多は二〇万円以上を売り上げた「特製ゆかわバーガー」であった。全体的な傾向としては、①ことが挙げられる。

本年に主力商品として扱うべき品目は何かを考えるために、「累積売上高」を利用して見ていこう。累積売上高とは、各品目の売上高を高い方から順に足し合わせたものである。折れ線グラフ(右目盛り)は、各品目までの累積売上高が総売上高に占める割合(累積比率)を示す。たとえば「シーフードピラフ」までの累積比率は九〇%である。これをもとに、「ABC分析」の手法で分析する。累積比率七〇%以上八〇%未満の範囲(A区分)に達するまでに合算された各商品を「主力」とする。そして、累積比率が八〇%以上九〇%未満の範囲(B区分)に達した段階で新たに加わった商品を「準主力」、そして、九〇%以上(C区分)の段階で新たに加わる残りの商品を「戦力外」とする。すると、「特製ゆかわバーガー」「ソース焼きそば」②が主力商品ということになる。

ただし、この分析はあくまでも売上高を対象としていることに注意したい。例えば、原材料の品質を特に重視した「特製ゆかわバーガー」には、採算面で課題があると考えられる。したがって、③についてのデータもそろえて詳細な分析を加える必要があるだろう。

問1 文中の空欄①に入る内容として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア 加熱調理を要する品目の売り上げが振るわなかった
- イ カレーライスの売上高は第五位であった
- ウ 売上高が五万円を超えた品目は全体の半分に満たない
- エ 汁気のあるめん類やご飯類の売り上げが比較的低い

問2 文中の空欄②・③に入る内容の組み合わせとして最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア ②「アメリカンドッグ」 ③各品目にかかるコスト
- イ ②「アメリカンドッグ」 ③各品目の販売実数
- ウ ②「アメリカンドッグ」 「焼きおにぎり」 ③各品目にかかるコスト
- エ ②「アメリカンドッグ」 「焼きおにぎり」 ③各品目の販売実数

問3 この文章が書かれた目的として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア 昨年の模擬店の問題点を指摘する。
- イ 昨年の模擬店の実績を振り返る。
- ウ 本年の模擬店の実施を広く告知する。
- エ 本年の模擬店の内容を考える。

第3問 次の文章を読んで、後の問い（問1～問3）に答えなさい。

（30点）

「判官びいき」とは、鎌倉幕府を開いた源頼朝みなとらのよりともの弟である源九郎判官義経くろやう はんくわん ぎよつね、すなわち源義経に由来する言葉である。源氏と平氏との戦いにおいて源氏方の勝利に貢献したものの、結局は頼朝に滅ぼされてしまった義経の悲劇に、多くの日本人が同情を寄せてきた。そこから、弱い立場にある人に同情を寄せて応援することを、判官びいきと呼ぶようになったのである。【段落A】

現代の日本では、スポーツの応援において判官びいきがよく見られる。「自分はあえて弱いチームを応援する」という人は少なくない。大相撲で、自分よりはるかに大きな相手に立ち向かう小柄な力士に大きな声援が送られるのも、判官びいきの表れと言えるだろう。【段落B】

もつとも、判官びいきから出た応援を受けた選手すべてが、必ずしもよいパフォーマンスを見せるとは限らない。大声援がプレッシャーとなって力を発揮できず、「ひいきの引き倒し」となってしまいうこともある。ただ、このケースに関しては、自分への声援を力に変えられなかった本人が未熟なのだ、と考えることもできる。【段落C】

それより気がかりなのは、判官びいきによって、「強者」が不当に追い詰められるケースである。①、高校野球において、劣勢のチームの攻撃時に球場全体から手拍子が起こるといふ現象がたびたび見られる。このような時、優勢だったチームは、周りがすべて敵になったような心境に陥ってしまうようだ。【段落D】

「弱者」を励まそうというささやかな善意がいつしか大きなうねりとなって、「強者」をことさらに圧迫する。「弱きを助け強きをくじく」行為は、「弱者≡正義」「強者≡悪」という前提があつてこそ正当性を持つ。しかし、スポーツに「正義」や「悪」の概念はなじまないし、スポーツ以外の場合においても、だれが正義であるとか悪であるとか、②言えない。SNSが普及した今日、だれもが自分の意思を広く表明できる。悪意のない判官びいきが、思わぬ形で無形の暴力へと増幅されはしないか気がかりである。【段落E】

問1 文章中の空欄①・②に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア ①ところが ②必ずしも イ ①いずれ ②道理で
ウ ①たとえば ②一概には エ ①現に ②果たして

問2 傍線部の意味として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア 応援した相手かとたんに態度を変えること
イ 応援した相手にかえって不利益をもたらしこと
ウ 応援した相手をはげしく批判すること
エ 応援した相手とほとんど同じ境遇になること

問3 この文章の段落A～Eの構成として最も適切なものを、ア～エのうちから一つ選びなさい。

- ア A 〓 導入 | B 〓 話題の提示 | C・D 〓 二つの事例の紹介 | E 〓 二つの事例の共通点
イ A 〓 導入 | B 〓 話題の提示 | C・D 〓 問題点の指摘 | E 〓 発展的な考察
ウ A・B 〓 筆者による問題提起 | C 〓 筆者の仮説 | D・E 〓 仮説の論証
エ A・B 〓 筆者による問題提起 | C 〓 筆者の見解 | D 〓 筆者の見解に対する反論 | E 〓 反論の否定

第4問

次は、ある筆記具のユーザーがメーカーに改善を要望する手紙です。これを読んで、後の問い（問1・問2）に答えなさい。なお、手紙文では頭語・結語、時候のあいさつなどは省略してあります。

（40点）

私は、貴社の水性ボールペン「エルボール」を愛用しております。エルボールの書き味は、これまで使ってきた他社製品に比べ、とても軽く感じられます。これは、筆圧が弱い私にとって、大変ありがたいことです。

さて、エルボールについて、ぜひともお願いしたい改善点があります。それは、インキ漏れをなくしてほしいということです。

A

この件で、相談室に何度かお電話しました。したがって、なかなかつながりませんでしたので、お手紙を差し上げた次第です。ご見討のほど、よろしく願います。

第5問 話題の人気観光スポットについて、「ぜひ行くべきである」という意見と「必ずしも行く必要はない」という意見

見があります。どちらかの立場に立って、論説文を書きなさい。次の条件を守ること。

(70点)

条件1 論説文は、次の順番で四つの段落に分けて書くこと。

第1段落 出来事・体験・知識を述べる。

「話題の人気観光スポットに行くこと」について、あなたの意見を支える出来事・体験・知識を述べる。

第2段落 意見を述べる。

話題の人気観光スポットについて、「ぜひ行くべきである」か「必ずしも行く必要はない」のどちらか、意見を明確に述べる。

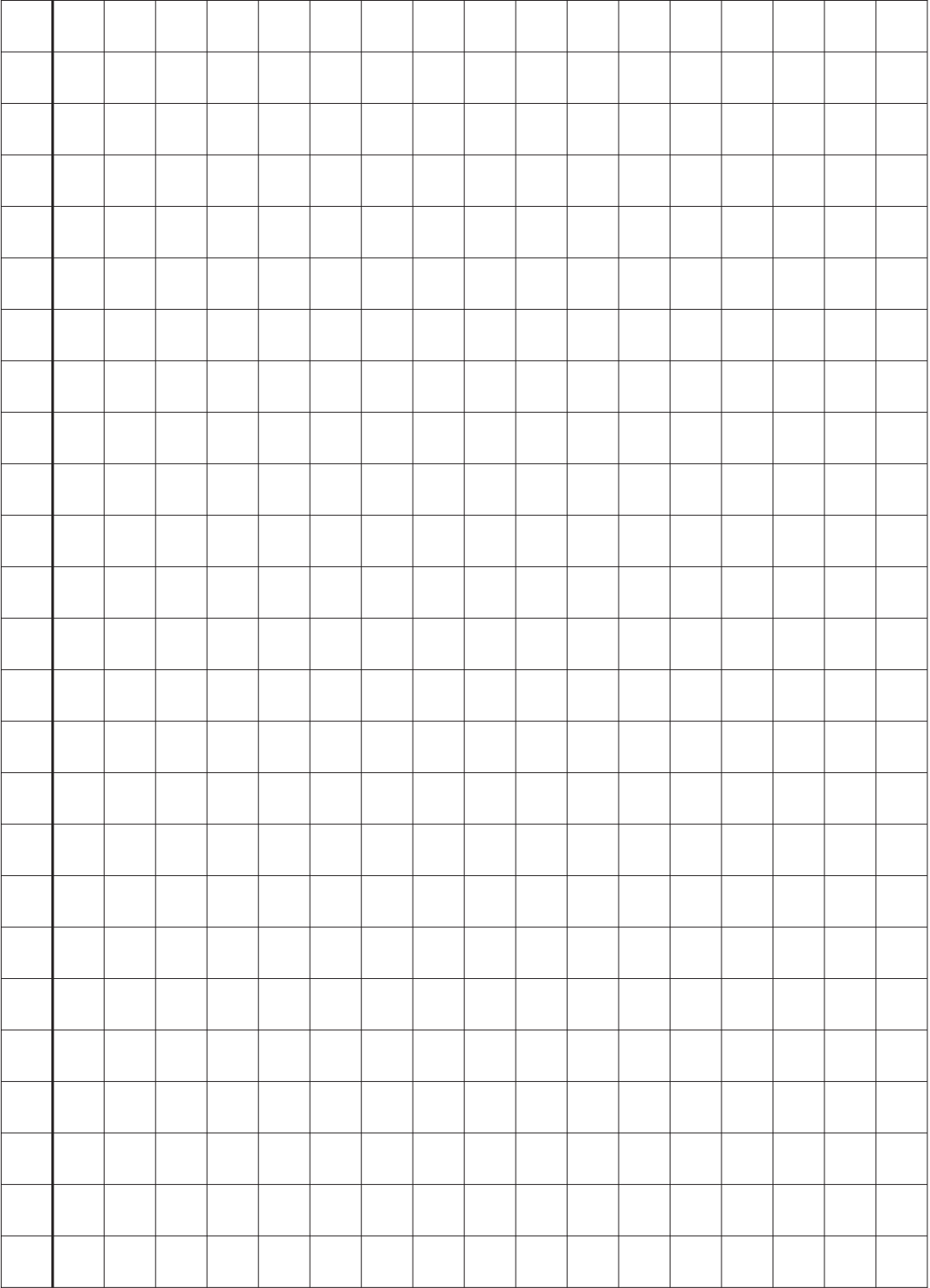
第3段落 意見の根拠を論理的に説明する。

第4段落 第2段落の意見とは異なる意見を取りあげて、その意見が正しくないことを説明する。

条件2 1行25字のマス目に縦書きで、必ず18行以上、26行以内で書くこと。句読点も1字として数える。句読点が行頭にきたときは、前行末欄内または欄外にうってよい。

注意 行数不足または行数超過の場合は採点の対象となりません。

※次のページに下書き用のマス目があります。



検定日・検定を行う時間・問題回収などについて公正でないと
思われる点がありましたら、当協会までお知らせください。

電話番号：0120-509-315(無料)

受付時間：月～金 9:00～17:00

(祝日・お盆・年末年始を除く)

※検定日とその前日の土、日はお問い合わせいただけません。

